

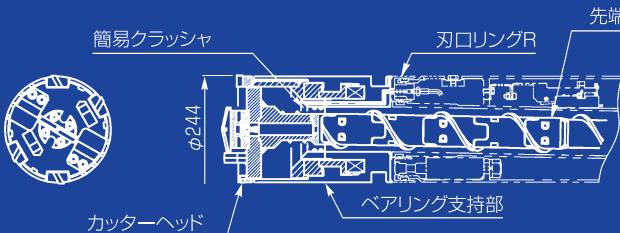
調整付ビットカッターヘッド

特許出願中

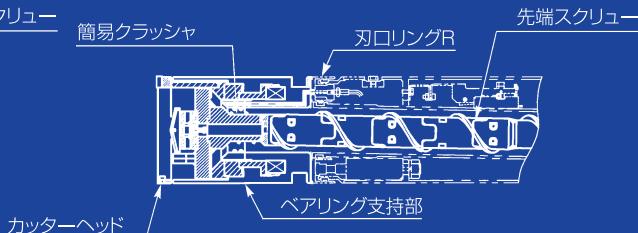
φ200Eビットカッターへッドに
調整機構+簡易クラッシャが付きました

外 形 図

前面掘削時



後方掘削時



特 長

調整機構によりカッターへッドの前後スライドが可能となりました。

外径部の掘削はリングカッティング方式を採用、リングカット幅が少なく切羽上面の崩壊を防止します。

リングカットおよびカッターへッドはベアリング支持方式を採用、修正方向に掘削方向が追従するため確実な方向修正が可能です。

(a) 掘削後の土砂による閉塞(比較的軽度)は、カッターへッドの前後スライドにより早期解除できます。

(b) カッターへッドの前後スライドにより、先行掘削・先端部探り掘りができます。

簡易クラッシャにより、max30mmの礫施工が可能と適応土質が広がりました。

止水コーンを取り付ければ、滯水砂層地盤でのメカニカルな止水ができます。

スラスト荷重を先導管全体で受けけるため、対スラスト荷重性能が向上しました。

従来の先導管に取り付けが可能です。(一部に特殊部品を使用)



レキ破碎実験時の調整付ビットカッターヘッド前面



破石100%の結果(写真向かって左:破砕後、向かって右:破砕前)

200Eビットカッターへッド仕様

項目	仕 様	備 考
寸 法(径×全長)	φ240×1959mm	
質 量	約275Kg	スクリュー、ケーシングを除く
適 用 管	塩ビ管 φ200×2000mm 1000mm	
適 応 地 質	最大礫径	約30mm以下
	全体礫率	50%以下
	一軸圧縮強度	約30MPa
	被水圧	max0.06MPa
	粘性土混入率	40%以下
メンテナンス事項	●消耗品 掘削爪・ベアリング・パッキン・先端スクリュー ●交換時期 推進長100mまたは60稼動時間(どちらかの条件を満たした場合) 注)部品の消耗は土質により大きく異なるため、交換時期については目安となります。	簡易クラッシャ・ピンチ弁使用時

●本仕様は予告なく変更することがあります。

サフワマトロブ株式会社 / 三和機材株式会社